

第 129 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2002 年 1 月 13 日 (日) 10:00AM ~ 13:00PM

開催場所 三重県鈴鹿市 鈴鹿サーキット 第 4 研修室あかしや

《議題》

運営委員、理事指名

事務局のパートタイマーについて、活動費・交通費支給方法 (事務局)

代表者会議での質問事項、他 (総務広報委員会)

事業企画委員会報告

マフラーについて

支部連絡委員会報告

《議事》

勝田運営委員長を議長として議事進行が行われた。

運営委員、理事指名

- ・新たに運営委員として、J M R C 中部より推薦し J A F 技術部会委員となった星野学氏を指名したい。事務局長神谷氏が本人に確認。

また、理事会の人選を行った。事務局から委嘱状により依頼。

事務局のパートタイマーについて、活動費・交通費支給方法 (事務局)

- ・事務局長よりパートタイマーの採用について議案提出が行われた。審議の結果、月 5,000 円 の年 60,000 円を予備費から計上し、M S 懇談会で質問の「事務局開設準備金」の件も含み継続審議となった。
 - ・各委員会・部会の活動費・交通費の支給方法は、前年度残金を返却する事になっているので前年度残金を差し引いた差額を支給する。
 - ・各県支部の活動費については残金がある場合は返納。支部連絡委員長が連絡。
- 代表者会議での質問事項、他 (総務広報委員会)
- ・「学識経験者」とはとの質問については「有識者」。
 - ・理事会会議を、年 4 回開催していないのではとの質問については、今年度は開催する。
 - ・事業企画委員会の委員会としての存在については、営利団体ではない J M R C 中部で利益を求めているような印象を与えているようなので、次年度に向けて存在、名称変更を審議して行く。
 - ・任期の「原則」については「原理原則」原理であり、曲げられないもの。削除する方向で継続審議。
 - ・議事録の確認についてはメールにて添付配布し、修正箇所がある場合は一週間以内に「全員に返信」で返信し、その後にホームページにアップする。
 - ・総務広報委員会の委員については前委員長の武山氏に副委員長をお願いしたい。委員は松田保夫、渡辺稔夫、御領親幸、坂和磨、林徳明、井上裕紀子、熊澤滋樹。

事業企画委員会報告

- ・事業企画委員長より、昨日行われた代表者会議とパーティ入場者数の報告が行われた。また、各委員から意見を求めた。次回正式に文書にて報告。
- ・委員については増田啓一の留任。

マフラーについて

- ・全日本戦のマフラーについてはオーガナイザーの判断に任されているが、2003 年に向けて中部のスタンスをはっきりさせる必要があるのではないか。
- ・各委員から様々な意見があったが、重要な問題でもあり継続審議となった。

支部連絡委員会報告

- ・支部連絡委員長より昨日(1/12)開催された支部連絡委員会会議の報告が行われた。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹